

令和元年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「カパン市第8幼稚園改修計画」贈与契約への署名

令和2年3月23日、日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「カパン市第8幼稚園改修計画」（贈与金額：85,691米ドル(9,426,010円)に対する贈与契約への署名が行われました。

今回は山田在アルメニア日本国大使と被供与団体であるカパン市のゲヴォルク・パルシャン市長が贈与契約に署名しました。

本案件はシュニク州カパン市において、合計3棟から成るカパン市第8幼稚園（教室、ホール、廊下、庭、窓、扉、床、壁など）を改修することにより、園児及び教員の学習環境・就業環境を改善し、同市民の教育・社会生活水準の向上に寄与するものです。これにより、同幼稚園に通う園児140人、保護者230人、教員29人の合計399人が直接的に裨益する見込みです。また、同幼稚園の建物の出入り口には緩やかなスロープを設置する予定のため、障がいを持った園児、保護者、教員や訪問者なども裨益することが期待されています。